Max Knobloch

マックスノブロック ミラノシリーズ
取扱説明書

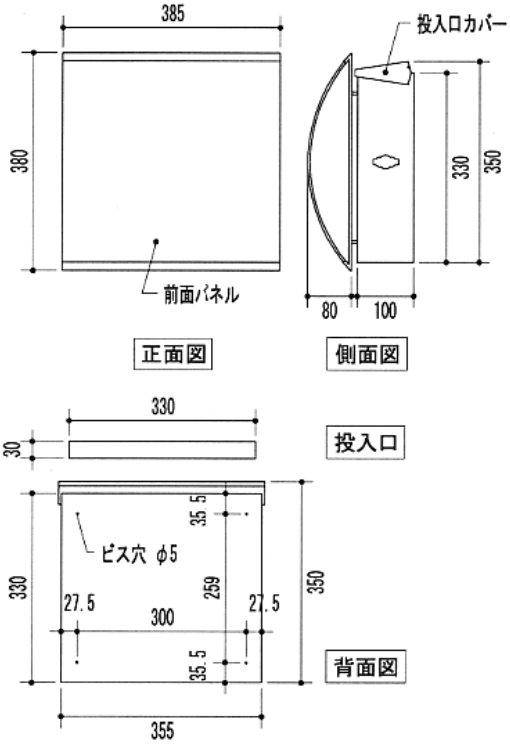
はじめに

この度は、マックスノブロックミラノシリーズ をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
商品到着後、すみやかに検品をお願い致します。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、
商品到着後１０日以内にご連絡下さい。

製品一覧表

ポスト本体	1個	スペーサー	4個	スペーサー	4個
鍵(オプションキーの場合)	2枚	カールプラグ	4個		

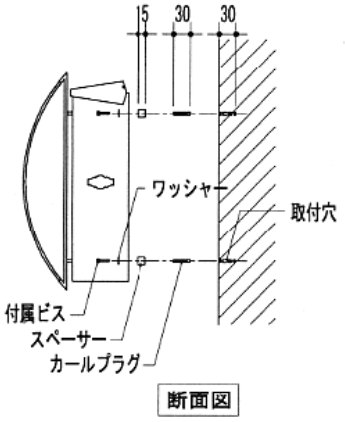
寸法図および製品仕様



シリーズ品番	材　質
BS-5507-5H	・パネル ポリカーボネート （フレーム部ステンレス） ・ボックス ステンレス(ヘアライン仕上げ)
BS-5507-5H	・パネル アルミ ・ボックス ステンレス(ヘアライン仕上げ) スチール（パウダーコーティング）
BS-5507-5H	・パネル ステンレス ステンレス(ヘアライン仕上げ) ・ボックス ステンレス(ヘアライン仕上げ)

取付方法

レターボックスは標準で壁面取付となっております。下記の取付図をご参照下さい。
※別売ポールへ取り付けされる場合は、ポール付属の取扱説明書の方をご参照下さい。



1. レターボックスを取り付ける壁面へあててビス穴位置をマークします。
2. 壁面に電気ドリルで下穴を開けます。（ドリル径６mm）
3. 下穴に付属のカールプラグを押し込みます。
4. レターボックスと壁面の間に付属のスペーサーを挟みビスで締め固定します。
5. 完成。
6. ※木構造に取り付ける際は、カールプラグは不要です。

⚠
- ●施工は必ずこの取扱説明書にしたがって正しく施工して下さい。
- ●取付壁面はコンクリートなどの強度のある部材を前提としておりますので、サイディング等へ取り付ける場合は、工務店などへお問い合わせ下さい。取付部の強度が不足している場合は落下の原因となります。
- ●必ず平滑な壁面に取り付けてください。壁面に凹凸があるとボックスが歪む恐れあります。
- ●壁面の取付部にはコーキングで防水処理をして下さい。

Max Knobloch

マックスノブロック ミラノシリーズ 取扱説明書

南京錠の取付について

●側面の開閉レバーには南京錠が取り付けることができます。
●長期でご不在にされる場合は防犯上南京錠のご使用をお勧めします。
●南京錠のシャフト径は 6.5㎜～7.0㎜ に対応しております。

使用上のご注意と保証期間について

使用上のご注意

●鍵を付けたままの状態にすると、鍵穴内部が錆びて鍵がかからなくなることがあります。
開閉時以外は必ず鍵を抜いてください。
●扉の開閉の際は手などを挟まないようご注意下さい。
●この製品は耐火構造ではありませんので、火気の近くでのご使用はご遠慮下さい。
●防水仕様となっておりますので屋外での使用が可能です。但し、台風などの強風時には水が入ることがございます。

日常的なお手入れ方法

●末永くご使用いただくために、日常的に（３～６ヶ月に一度）お手入れをお願い致します。
●設置環境によりましては表面に白い斑点状のシミが出来る事があります。この時は市販のサビ取り剤（研磨剤無し）で軽くこすって下さい。

1	2	3	4
柔らかい布に中性洗剤を含ませて、丁寧に拭いてください。	表面を塗れた布で洗剤が残らないように拭き取って下さい。	乾いた布で表面を拭き取って下さい。	表面に車用ワックス（ボディ用）を塗って下さい。

錠前のお取り扱いについて

●鍵は２枚付属しておりますが、日本での合鍵作製が難しいため、紛失されないようご注意下さい。
●万が一かぎを紛失された場合はドイツからの取り寄せとなりますので鍵番号をお知らせ下さい。

ステンレス製品ご使用上の注意

〇ステンレスについて
ステンレスの表面はクロムと空気中の酸素が結合し、薄い皮膜が表面を保護しているため錆びにくい構造となっております。しかし、埃、塵、鉄粉などが表面に付着したまま放置すると、皮膜の再生が妨害され、錆が発生します。ステンレスの輝くを保つためには埃、塵、鉄粉などをすばやく取り除く事が必要となります。

〇ステンレスのお手入れ
前述しましたような日常的なお手入れをお願い致します。
ひどい汚れや錆が付いてしまった時は、市販のステンレス用クリーナーや錆取り剤を使用して丁寧に拭き取って下さい。

●金属たわしや研磨剤入り洗剤はステンレス表面が傷ついてしまう原因になります。
●塩素入り洗剤、タイル洗浄剤、苛性ソーダは使用しまいで下さい。
●拭き取り方法はステンレスヘアラインの目に沿って行って下さい。

保障期間

〇保障期間は商品の　**お買い上げ後　１年間**　となります。

安全に対しての配慮は行っておりますが、デザインの特質上パネルが薄く角が鋭角になっておりますので、パネルの端部や角で指や手を強く擦るとケガをする場合がございます。ご注意してご使用下さい。